

所 属	基盤整備部 治山林道課		
担当(係)名	治山担当	内 線	3193

(款) 6 農林水産業費	(項) 5 林業費	(目)(11) 治山費
(明細書事業名) 公共事業 単独事業 花の森名所づくり整備事業費 治山事業費		

#### 1 当初予算(要求)額(千円)

10,259,182

#### 2 当初予算(決定)額(千円) 【財源内訳】

10,999,252	国庫	県債	一般財源	その他
(前年度11,857,135)	4,647,449	4,825,000	1,526,803	0

#### 3 事業概要

森林の維持造成を通じて、山地に起因する災害から県民の生命・財産を保全するとともに、水源のかん養、生活環境の保全・形成を図り、県民の安全で豊かな生活に資するため、ダムなどの治山施設の設置や森林整備等の事業を実施します。

#### 4 施策の効果

災害に強い安全な県土づくり、水源地域の機能強化及び豊かな環境づくりを図ることを基本として、次の考え方で治山事業を計画的に促進します。

##### (1) 災害に強い安全な県土づくり

豪雨、台風、地震等による山地災害を防止し、また、これによる被害を最小限度にとどめるため、山地災害の発生の危険性が高い箇所等に対し、各地域の状況に応じたきめ細かな治山対策を推進します。

##### (2) 水源地域の機能強化

良質な水資源の安定的な供給と湧水に強い県土づくりに資するため、水源地域における森林について「緑のダム」として水源かん養機能を高めることを基本に多様な森林整備等を面的・総合的に推進します。

##### (3) 豊かな環境づくり

安全で良好な生活環境・自然環境の保全・形成に資するため、地域の景観や生物の成育環境の維持・回復等に配慮しつつ、防災機能の発揮と併せて地域の憩いの場となる森林の整備等を推進します。

なお、事業の実施にあたっては、事業効果、建設事業費の縮減等により効率的・効果的な整備に努めます。

#### 5 要求の内容

##### 公共事業

##### (公共治山事業)

保安林内において、崩壊地の復旧整備、山地災害の発生の危険性が高い箇所での防災施設の設置、荒廃した森林の整備等を実施(地域戦略プラン推進事業費含む)

補助率: 1/3 ~ 2/3 実施主体: 県

##### (災害関連緊急治山等事業)

当年において、あらたに発生した山地災害箇所等において再度災害を防止するため、緊急に復旧整備

補助率: 2 / 3 実施主体: 県

単独事業

(県単治山事業)

災害に強い県土づくりを推進するため、過去に被災した林地を重点に国庫補助の対象とならない箇所への復旧整備を実施

実施主体: 県

(森の楽園28グレードアップ事業)

既設の生活環境保全林について、ユニバーサルデザインを導入した施設整備や利用者が自ら散策しながら自然学習できるセルフガイドシステムの構築に対して助成

補助率: 1 / 2 実施主体: 市町村

(共生の森整備事業)

森林の多様な公益的機能の確保と共に、自然との共生づくりによる山村地域の豊かな環境を保全・形成

実施主体: 県

(流木災害対策緊急森整備事業)

山地崩壊の恐れがある谷沿いの不安定な立木等を伐採することにより流木災害の発生を軽減し、生活安全を確保

実施主体: 県

(集落環境保全整備事業)

安全で潤いのある快適な生活環境の確保に資するため、治山事業と一体的に実施する流末処理施設の整備事業に対し助成

補助率: 2 / 3 実施主体: 市町村

花の森名所づくり整備事業

「花の都ぎふ」づくりを一層推進するため、道の駅や公共施設、地域の観光名所などの利用客が見込まれる箇所で、地域特性に応じた花木の植栽や周辺森林の一体的な景観整備に対して助成

補助率: 9 / 10 実施主体: 市町村

6 用語の解説

15ヶ月予算

経済情勢に配慮するため、14年度補正予算と15年度当初予算を一体的に編成する予算

7 決定内容

公共事業については、国の15ヶ月予算の考え方により個別事業の予算額を調整  
県単独建設事業費枠(単枠)に係る事業については、県税収入等の状況を見極めた上で措置する必要があることから、予算要求は行わず、予算案決定の最終段階で措置した。